

茨城県立中央高等学校グランドデザイン

本校が育成を目指す生徒像

- ・ 自己の将来ビジョンを自己の在り方生き方と関連して捉え、主体的に目標に向かって何事にも挑戦する生徒

学校の現状と課題

- ・ 素直で真面目な生徒が多い。
- ・ 部活動が盛んで、学校全体に活気がある。
- ・ 生徒に受動的な面があり、主体的に行動する態度には課題がある。
- ・ 自己の将来（進路）の決定理由があいまいな生徒が見受けられる。

身につけさせたい資質・能力

- ・ 基礎となる確かな学力
- ・ 主体的に物事を考える態度
- ・ 他者の考えを踏まえ、自己の考えを再構築する柔軟性
- ・ 何事にも挑戦しようとする積極性
- ・ 自己の将来を社会との関連で捉える職業観・勤労観

実施後の評価

- ・ 学力診断テストの活用
- ・ アンケート等による意識や行動の継続的な比較
- ・ 学校評議員からの意見聴取

資質・能力の育成の手立て

学力の向上

- ・ 主体的・対話的で深い学びの実践
- ・ 土曜課外、放課後課外、夏季課外等の実施
- ・ 個別最適化学習の推進（オンライン予備校との提携）
- ・ 模試による定期的な学力測定

キャリア教育の充実

- ・ 多様な選択科目の設置（中国語探究、韓国語探究、生活と福祉、生涯スポーツ等）
- ・ 進路講演会・個別進路検討会等
- ・ 高大連携授業（スポ科）

チャレンジ・スピリット

- ・ 学校行事への参画の推進
- ・ 生徒主体の生徒会活動
- ・ 部活動の充実
- ・ ボランティア活動の奨励
- ・ 中国、韓国への研修旅行

資質・能力の育成のために何が必要か

- ・ きめ細かで分かりやすい授業
- ・ 家庭・地域と連携した自己指導能力の育成
- ・ 教員間での共通理解に基づく行動体制の確立
- ・ 3年間を見通した計画的・系統的なキャリア教育
- ・ 集団活動を通じた心身の発達と個性の伸長

期待される生徒の変化

- ・ 学ぶ意欲と学力の向上
- ・ 自己の明確な将来ビジョンの構築
- ・ 進路実現に向けた具体的行動
- ・ 自己実現に向け、課題を乗り越えようとする強い意欲

【別紙 2】

令和 4 年度 茨城県立中央高等学校 「三つの方針」

三つの方針（スクール・ポリシー）	内 容
「育成を目指す資質・能力に関する方針」 （グラデュエーション・ポリシー）	○ 自己の将来ビジョンを、自己の在り方・生き方と関連して捉え、主体的に目標に向かって何事にも挑戦する生徒の育成
「教育課程の編成及び実施に関する方針」 （カリキュラム・ポリシー）	○ 多様な進路に対応した教育課程に基づく、基礎学力の向上とキャリア教育の推進
「入学者の受入れに関する方針」 （アドミッション・ポリシー）	○ 希望進路の実現に向け、学ぶ意欲と挑戦する積極性を備えた生徒